

仲間と競争せず、弱い立場の人と共に団結して闘おう。

期間雇用社員の希望者全員の正社員化を。

めざせ、均等待遇。

なくそう差別！

ユニオンは労基法裁判に勝利するぞ！

# 支部旗開き開催

# 未来



全労協・郵政産業労働者  
ユニオン長崎中郵支部  
機関紙・「みらい」  
NO. 3922  
19年1月15日(火)  
・Fax 095-828-1953



郵政ユニオン長崎中郵支部は1月12日(土)18時30分より地区労会館で旗開きを開催しました。組合員はもとより、家族や退

おはようございます。年が明けあつという間に2週間が経過しました。年賀状の販売も終了し、通常の業務に戻っています。年末年始の疲れで抵抗力がなくなっているこの時期は特に風邪などを引きやすくなります。インフルエンザも流行していますので予防に努めましょう。

職者、地域の仲間など約30名の参加でした。



旗開きは山田書記長の開会挨拶でスタートしました。続いて主催者を代表して高口支部長が挨拶を行いました。



来賓挨拶では長崎地区労より加世田書記長、長崎県労連より里副議長、九州労働金庫長崎支店より阿納支店長、被爆者手帳友の会井原会長、社民党坂本県議会議員、中里市議会議員長崎バスユニオン高委員長、長崎市職労若松書記長の8名の方に挨拶を頂きました。

また、井原会長よりお酒のお祝いを頂きました。

続いて、原田執行委員の「今春闘も団結して頑張りましょう」の乾杯の掛け声のもと、歓談へと移りました。



我々の旗開きは、飲食物を会場に持ち込んで準備から後片付けまで、すべて自分達で行う形をとっています。



昨年は料理が大量に余った為、今回の料理の準備にあたり、執行部で対策会議を開き昨年、一昨年のデータを基にみんなで議論をしました。

今回は料理の内容だけで



なく、バイキング形式にすることを試みましたが、これが良かったのか今回はほとんど料理が残らず、準備に携わった執行部も逆に料理が足りたのか心配する程でした。



また、例年のように退職者の方々にも色々協力してもらいました。準備は大変ですが、みんなで協力して一つの事を成し遂げるといふ事は、我々ユニオンの力にもなります。会は地域の仲間の挨拶の後、退職者組合員、支部組合員の簡単な挨拶がありました。

終盤にはジャンケン大会によるスイーツ争奪戦とく



じによる和菓子のプレゼントがありました。

そして、最後は、御手洗青年部長が参加者へのお礼と今年の決意を訴え2019年の旗開きを閉会しました。



このような盛大な旗開きが出来たのも、組合員ひとりひとりの気持ちはもとより、先輩方、そして足を運んで下さった多くの方のおかげであります。本当にありがとうございました。

今年一年良い年でありますように・・・

期間雇用パート労働者の皆さん! 困りごとは職場の郵政ユニオンへご相談を。

1 集-御手洗, 2 集-向井, 3 集-山田, 郵便-山口, ゆうちょ銀-上筋, 他支部・分会の役員へ。

